

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年8月13日

上場会社名 株式会社みらいワークス 上場取引所 東  
 コード番号 6563 URL https://mirai-works.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 祥治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 池田 真樹子 (TEL) 03-5860-1835  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の業績 (2020年10月1日~2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	3,706	—	180	—	163	—	108	—
2020年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2021年9月期第3四半期	21.47	—	20.28	—				
2020年9月期第3四半期	—	—	—	—				

- (注) 1. 当社は、2020年9月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年9月第3四半期並びに前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2. 2020年12月18日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年9月期第3四半期	百万円 1,812	百万円 938	% 51.8
2020年9月期	1,545	813	52.7

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 938百万円 2020年9月期 813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の業績予想 (2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	20.3	200	59.1	180	26.8	120	87.3	23.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年12月18日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2021年9月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	5,095,000株	2020年9月期	5,018,200株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	836株	2020年9月期	504株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	5,046,132株	2020年9月期3Q	4,955,864株

(注) 当社は、2020年12月18日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、個人消費並びに企業収益が大きく収縮し、政府による経済対策実施により徐々に経済活動は再開したものの、未だ国内経済の先行きは不透明な状況であります。

また、世界経済については、長期化する米中貿易摩擦の深刻化に加え、世界的な大流行となった新型コロナウイルス感染症はワクチン開発等により徐々に景況感は持ち直しつつありましたが、一向に鎮静化する兆しが見えず、世界経済の先行きも不透明な状況であります。

この様な状況の中で、首都圏を中心とした人材不足及び働き方改革への関心の高まり、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進の加速、地方創生の促進といった需要を背景に、当社のプロフェッショナル人材向けサービス事業は、様々な事業会社を中心に、新規受注を拡大して、事業活動を推進し、主要サービスである「FreeConsultant.jp」及び地方副業サービス「Skill Shift」、地方転職サービス「Glocal Mission Jobs」への登録プロフェッショナル人数が34,000名を突破しました（2021年6月末時点）。

引き続き既存事業の拡大や新規事業展開に資するべく、営業人員含め多様な人材の採用強化のための投資を実施しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,706,304千円、営業利益180,834千円、経常利益163,217千円、四半期純利益108,344千円となりました。

なお、当社は、プロフェッショナル人材向けサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(注) サービス名は商標又は登録商標です。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、1,812,637千円となり、前事業年度末に比べ267,565千円増加しました。これは主に、現金及び預金が197,046千円、売掛金が48,283千円増加したことによります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、873,835千円となり、前事業年度末に比べ142,387千円増加しました。これは主に、買掛金が87,531千円、未払法人税等が24,856千円増加したことによります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、938,802千円となり、前事業年度末に比べ125,177千円増加しました。これは主に、ストックオプションの行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ8,640千円、四半期純利益の計上により利益剰余金が108,344千円増加したこと等によります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に関する事項につきましては、本日公表の「2021年9月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	912,319	1,109,365
売掛金	473,177	521,460
未成業務支出金	1,280	39
前払費用	13,528	35,632
その他	795	2,720
流動資産合計	1,401,100	1,669,217
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,979	10,979
工具、器具及び備品	16,782	16,782
減価償却累計額	△12,391	△14,920
有形固定資産合計	15,370	12,841
無形固定資産		
商標権	193	163
ソフトウェア	31,367	35,128
ソフトウェア仮勘定	42,750	40,977
無形固定資産合計	74,311	76,269
投資その他の資産		
出資金	50	50
長期前払費用	16,821	16,564
繰延税金資産	12,230	13,491
敷金	25,188	24,203
投資その他の資産合計	54,290	54,309
固定資産合計	143,972	143,420
資産合計	1,545,072	1,812,637
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	557,185	644,717
未払金	63,048	69,056
未払費用	20,391	16,664
未払法人税等	13,270	38,126
未払消費税等	26,069	39,309
前受金	—	15,338
預り金	23,377	30,858
賞与引当金	28,103	19,764
流動負債合計	731,447	873,835
負債合計	731,447	873,835

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,083	58,640
資本剰余金	192,083	362,806
利益剰余金	409,994	518,339
自己株式	△536	△983
株主資本合計	813,625	938,802
純資産合計	813,625	938,802
負債純資産合計	1,545,072	1,812,637

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	3,706,304
売上原価	2,777,333
売上総利益	928,971
販売費及び一般管理費	748,137
営業利益	180,834
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	1
雑収入	1,511
営業外収益合計	1,516
営業外費用	
情報セキュリティ対応費	19,134
営業外費用合計	19,134
経常利益	163,217
税引前四半期純利益	163,217
法人税、住民税及び事業税	56,133
法人税等調整額	△1,261
法人税等合計	54,872
四半期純利益	108,344

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2021年2月5日に無償減資を行いました。この無償減資等の結果、当第3四半期累計期間において資本金が153,443千円減少し、資本剰余金が170,723千円増加しました。これらの結果当第3四半期会計期間末において、資本金は58,640千円、資本剰余金は362,806千円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響について、2021年9月期第2四半期にかけて経済状況は徐々に回復していくものと仮定しておりました。一方で、依然として国内外において新規感染者が継続的に発生しており、その収束時期を予測することは困難な状況にあることを踏まえ、2022年9月期第2四半期にかけて経済状況は徐々に回復していくものと、第2四半期会計期間において、仮定を変更いたしました。

こうした仮定のもと、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っておりますが、本感染症の当社の会計上の見積りに与える影響は軽微であります。また、今後の経過によっては、実績値に基づく結果が、これらの仮定及び見積りとは異なる可能性があります。